

9:50 研究代表者挨拶

9:55 厚生労働省疾病対策課御挨拶

時間	番号	演題名	演者・研究分担者 研究協力者
	A1		座長:梶 龍児
10:00	1	日本における脊髄性筋萎縮症の臨床遺伝学的調査(データベースの作成)	伊藤万由里・斎藤 加代子
10:15	2	新しい表面筋電図解析法、Clustering Index (CI)法による、球脊髄性筋萎縮症の下位運動ニューロン障害の評価	東原真奈・園生 雅弘
10:30	3	運動神経軸索膜の興奮特性変化はALSにおける独立した予後規定因子である	金井数明・桑原 聡
10:45	4	軸索イオンチャンネルからみたALSの病態:免疫組織学的検討	澁谷和幹・桑原 聡
	A2		座長:中島 健二
11:00	5	紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合におけるバイオマーカーの検討 - 脳脊髄液中リン酸化タウの解析 -	小久保 康昌・小久保 康昌
11:15	6	紀伊半島ALS症例の神経原線維変化の分布	葛原 茂樹・葛原 茂樹
11:30	7	筋萎縮性側索硬化症における残存筋肉量の指標としての血清クレアチニン/血清シスタチンC比	手塚 修一・中野 今治
11:45	8	ALS患者の縦断像(JaCALSからの解析)	熱田 直樹・祖父江 元

事務連絡・昼食(12:00~13:00)

	A3		座長:祖父江 元
13:00	9	FUS/TLS遺伝子異常に伴う日本人家族性ALSにおける 遺伝子変異と臨床型、病理に関する検討	鈴木 直輝・青木 正志
13:15	10	異なる臨床症状を呈し、新規のTDP-43遺伝子変異を認めた家族性ALSの2割検例	藤田 行雄・岡本 幸市
13:30	11	optineurin 遺伝子変異による筋萎縮性側索硬化症	和泉 唯信・梶 龍児
13:45	12	水疱性類疱疹を合併した筋萎縮性側索硬化症の3例	織田 雅也・梶 龍児
	A4		座長:中川 正法
14:00	13	DJ-1は変異SOD1と相互作用し、神経毒性を軽減する	山下 賢・内野 誠
14:15	14	Derlin-1は変異SOD1の小胞体内蓄積と小胞体ストレスを軽減する	森 麗・内野 誠
14:30	15	孤発性ALS運動ニューロンにおけるADAR2活性とGluR2 RNA編集異常の病因的意義	日出山 拓人・郭 伸
14:45	16	神経変性疾患の遺伝子治療:HDLをベクターとした中枢神経系へのsiRNAデリバリー	宇野 佳孝・水澤 英洋

コーヒーブレイク (15:00~15:15)

	A5		座長:郭 伸
15:15	17	マウス26Sプロテアソーム欠損による神経変性疾患モデルの検討	田代 善崇・高橋 良輔
15:30	18	ALS モデルマウス脊髄血管におけるneurovascular unitの異常	宮崎 一徳・阿部 康二
15:45	19	ALS-FUSモデルショウジョウバエの作成	徳田 隆彦・中川 正法
16:00	20	SOD1変異ALSマウス脊髄不溶性分画における2次元電気泳動プロテオミクス解析	渡辺 保裕・中島 健二
	A6		座長:水澤 英洋
16:15	21	UHDRSの信頼性検定	長谷川 一子・長谷川 一子
16:30	22	有棘赤血球舞踏病の総合的分子診断	中村 雅之・佐野 輝
16:45	23	脊髄空洞症の第二次全国調査	佐久嶋 研・佐々木 秀直
17:00	24	パーキンソン病における口腔内疼痛	山本 光利・山本 光利

12月18日(土)

時間	番号	演題名	演者・研究分担者 研究協力者
	B1		座長:長谷川一子
9:00	25	鳥取県米子市における進行性核上性麻痺(PSP)の疫学的検討	瀧川 洋史・中島 健二
9:15	26	大脳皮質基底核変性症剖検例における臨床像の解析	饗場 郁子・饗場 郁子
9:30	27	レビー小体病の生命予後に関する検討	横川 ゆき・饗場 郁子
	B2		座長:葛原 茂樹
9:45	28	レビー小体病理は体の中のどこではじまるか?	村山 繁雄・村山 繁雄
10:00	29	非典型的なアルツハイマー病あるいは新たなタウオパチーの1型か?:パーキンソニズムと認知症を示した1剖検例	岡崎 健一・高橋 均
10:15	30	前頭側頭葉変性症(FTLD)に属する新規4リピートタウオパチー:3剖検例における臨床病理と生化学所見	付 永娟・高橋 均
10:30	31	TDP-43 proteinopathyと関連するパーキンソン症候群	吉田 眞理・吉田 眞理
コーヒーブレイク(10:45~11:00)			
	B3		座長:高橋 良輔
11:00	32	α -synuclein 3'-flanking SNPはアレル特異的な転写因子の結合を介してパーキンソン病感受性に影響する	水田 依久子・戸田 達史
11:15	33	若年性パーキンソニズム症例におけるPLA2G6 (PARK14) 変異解析	吉野 浩代・服部 信孝
11:30	34	Parkinノックアウトマウスにおけるインスリン分泌機構の検討:インスリン開口機構から神経変性の発症機序に迫る	江口 博人・服部 信孝
11:45	35	進行性外眼筋麻痺を伴ったパーキンソニズムの遺伝子解析	矢部 一郎・佐々木 秀直
事務連絡・昼食(12:00~13:00)			
	B4		座長:戸田 達史
13:00	36	パーキンソニズム患者の脳脊髄液プロテオーム解析	徳田 隆彦・中川 正法
13:15	37	PARK8 (I2020T) 患者脳脊髄液中ピロブテリン・モノアミン代謝物の測定	一瀬 宏・長谷川 一子
13:30	38	慢性パーキンソン病モデルにおける導入パーキンの機能解析	安田 徹・望月 秀樹
13:45	39	パーキンとパーキン関連蛋白の機能関連	三ツ井 貴夫・梶 龍児
	B5		座長:服部 信孝
14:00	40	国際共同試験における治療環境の検討ー日本と欧米における使用治療薬の比較ー	永井 将弘・野元 正弘
14:15	41	パーキンソン病、薬物の自動車運転に対する影響ードライビング・シュミレーターによる検討ー	野元 正弘・野元 正弘
14:30	42	われわれが開発した経皮的嚥下運動モニタリング装置によるパーキンソン病の嚥下動態の定量的解析	山本 敏之・村田 美穂
コーヒーブレイク(14:45~15:00)			
	B6		座長:村山 繁雄
15:00	43	パーキンソン病患者における四肢冷感の原因病態	新藤 和雅・瀧山 嘉久
15:15	44	パーキンソン病の皮膚温の検討、および甘味嗜好と病態に関する検討	高村 真守・近藤 智善
15:30	45	パーキンソン病治療における八升豆の可能性について	阪田 麻友美・近藤 智善
	B7		座長:近藤 智善
15:45	46	STN-DBS後に生じた言語障害に対するLee Silverman voice treatmentの有効性	渡辺 宏久・祖父江 元
16:00	47	側坐核ドパミンとうつ症状	村松 慎一・村松 慎一
16:15	48	Parkinson病治療薬による姿勢異常	藤本 健一・藤本 健一
16:30		研究代表者挨拶	

1演題:発表10分+討論5分(時間厳守でお願いします) * 両日とも昼食をご用意しております